

各 位

会社名 株式会社 E T S ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 三 森 茂
 (JASDAQ・コード 1789)
 問合せ先 執行役員総務部長 山 口 清八郎
 電話番号 03-5957-7661

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年11月14日付「2019年9月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました2020年9月期第2四半期(2019年10月1日～2020年3月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

2020年9月期第2四半期業績予想の修正(2019年10月1日～2020年3月31日)

(1)業績予想の修正

①連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり四 半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	2,877	22	19	16	2.66
今回修正予想(B)	3,209	79	78	60	9.53
増減額(B-A)	331	57	58	43	—
増減率(%)	11.5	259.8	299.3	258.8	—
(ご参考)前期実績 (2019年9月期)第2四半期	2,606	43	44	30	4.80

②個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四 半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	2,413	25	22	18	2.96
今回修正予想(B)	2,843	91	89	69	10.89
増減額(B-A)	429	66	67	50	—
増減率(%)	17.8	262.8	300.2	268.1	—
(ご参考)前期実績 (2019年9月期)第2四半期	2,179	57	57	41	6.48

(2)修正の理由について

①連結業績

売上高につきましては、電気工事業における手持工事が順調に進捗したこと等により、前回予想値を上回る見込みとなりました。

利益につきましては、電気工事業における売上高の増加に伴う売上総利益の増加と、販売費及び一般管理費の削減により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益について前回予想値を上回る見込みとなりました。

②個別業績

主に連結業績予想の修正と同様の理由によるものです。

なお、通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を合理的に見積もることが困難であることから、現時点では前回予想を据え置きますが、今後の動向等を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想に関する記述は、当社が現在入手可能な情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確定要素等の要因が含まれております。実際の業績等は様々な要因により、これら業績予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上